

☆ 年末年始の診療のご案内 ☆

年末は12月30日(木)の朝診まで通常の診察とさせていただきます。また年始は1月4日(火)の朝診より開始いたします。

休診期間中も、急病の場合は24時間いつでもご連絡下さい。ただし、通常の診療体制とは異なりますので、事前にお電話をいただきますようお願い致します。

2010年	12/30 (木)	12/31 (金)		
朝診	○	休診		
夜診	休診	休診		
2011年	1/1 (土)	1/2 (日)	1/3 (月)	1/4 (火)
朝診	休診	×	休診	○
夜診	×	×	休診	○



☆ ご来院の患者様へのお願い ☆

インフルエンザ感染予防対策として、当院では下記症状のある患者様・面会に来られた方にマスクの着用をお願いいたします。

- ・咳や痰
- ・37.0℃以上の発熱
- ・血痰（血の混じった痰）
- ・呼吸困難



また、上記症状により、診察室・待合い場所の変更および面会の制限をお願いすることがございます。

患者様・面会者様のご理解とご協力をお願い致します。

なお、マスクは北玄関の自動販売機コーナーおよび、南玄関ホールに、自動販売機を設置しております。

そちらにてお買い求め下さい。

☆ 今年最後のふれあい健康教室 ☆

今年最後の『ふれあい健康教室』は、12月11日(土)消化管センター長 王子医師による、『腹腔鏡手術の最前線』です。13時30分より待合いロビーで行います。皆様ぜひご参加下さい！！



新河端病院 理念

信頼と安心の医療

1. 患者様に感動をしていただける医療を実践します。
1. 患者様に選んでいただける病院づくりを実践します。

☆ 医学の泉『細菌とウイルス』 ☆

『池』と『沼』の違いについては、おじいちゃんとお母さんに聞いて答えは出ました。昔やっていた某携帯電話会社のCMですね。

では、『細菌』と『ウイルス』はどう違うのでしょうか…
病気を引き起こす病原体を大きく別けてみると、『細菌』と『ウイルス』の2種類になります。
『細菌』は単細胞生物で、一般的には「ばいきん」と呼ばれ、他の生物に入り込み、細胞分裂を繰り返し自分で増えます。
一方、『ウイルス』は細胞ではなく、DNA（遺伝子）とそれを包む蛋白質の殻から成り立つ単純構造の超微粒子で、生きた細胞に入り込み、その細胞に自分の複製をつくらせることで増殖する、いわば寄生体なのです。

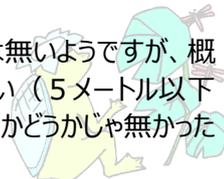
風邪の原因の約80%はウイルスと言われています。細菌に由来する病気に対しては、自分の細胞を持つため、それをやっつける薬が作られます。「抗生物質」と呼ばれるものです。細胞の構造を利用して作用するので、ウイルスに効きません。逆に抗生物質でウイルスを攻撃しようとすると、ウイルスが入り込んでいる人間の細胞を破壊する可能性があるので危険です。

現在は、特定のウイルスへの治療薬もありますが、肝炎・ヘルペス・インフルエンザ、HIVなど一部少数でしかありません。よってインフルエンザが、かぜ薬で治るとするのは間違いです。

風邪などウイルス感染症の治療には、十分な睡眠や休養、安静や保温、栄養摂取など、本人の抵抗力や免疫力を高めることが大事となります。

ただし、人間の持つ免疫による自己治癒機能がいかに優れているからといって、原因がウイルスであるとは限らない場合もあります。風邪だからといって放っておくのではなくきちんと受診する事をおすすめします。

そうそう…『池』と『沼』の違いは明確には無いようですが、概ね人工的に作られた水溜めか、水深の浅い（5メートル以下の）湖かの違いみたいです。カッパがいるかどうかじゃ無かったです（笑）



「患者さまの権利」

- 患者さまには次のような権利があります。
私たちはその権利を尊重するような医療を行います。
- ・ 医療を受ける権利
 - ・ 知る権利
 - ・ 自分で決定する権利
 - ・ プライバシーを守られる権利



医療法人 医修会 新河端病院